
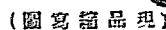




This micrograph shows a cross-section of a polymer matrix with dispersed particles. The matrix is a light gray, granular material. The dispersed particles are darker, appearing as small, irregularly shaped inclusions. The distribution of particles is somewhat uniform across the field of view.



河合龜太郎氏創製



電信略號○ミヤ……………振替口座東京七一〇番
營業部電話特長浪花三〇、四四八、四四九、四五〇番

商店

嶺南浦三和町

電話一二六番

(上左)同上淨沐浴
(下)檣城溫泉浴場

美鮮白粉は、品質が秀抜以
 て耳いので大盛な人種を罪
 き犯しましたにつけ、各地
 の愛用者から贈られた感謝
 を承んで茲に御紹介致す

つて (其七)

前の赤黒が

けなくしては其生地が藍れま
つた。大抵の袖に其事を
の序に大抵の袖に其事を
返して小包が隔きました。
白粉で、忘れもせぬ。これ
使ひ初めでした。使ふ程に、
前の赤黒が剥けて袖裏にな
るの少量の此白粉で、これ
が白く染工合に美しくな

きるやうに成りまし。大
美顔白粉、私はよく斯う調
微笑みます。

二分間化粧

兵隊服式部作
三宅 萬生子

ッ六時半、遅くなつた。所
に下ります。御飯の下を
ておいて、座敷をさつと
汁の贅をこしらへます。

引いて、カンタキ。汁の

洗つて流したの顔に置きつけ
 前で、立つたまゝ美顔白粉
 いて顔中くるくまに白く
 できさつと後れ毛を落す
 が變つた様、氣も開くし
 魚肝油しらへを濟せ、ちよいと
 一つて「あなた御候を」
 が私の朝の目醒め、品質の
 とる美顔白粉なればこそ新
 際も出来るのです

白粉は寒い時用ひても少しも寒
つや／＼として色の白さも極
大し／＼見ゆる其の香氣が直
に鼻を打つて来る。私は顔を洗つた後すつ
と糸を拭取り美顔ニューマーを塗
る。美顔ニューマーは顔をよく磨
いた後よく磨きぬかす。美顔
白粉を美顔ニューマーで磨
きぬかす。それから又掌で十分に顔を磨
く。これが私の化粧の第一である。こ
うしては、何の骨折もありません。

那麼ことをしてゐるうちに、ひよ
 いとお腹に出来たのがお前なのさ。
 私は確かにマルラーさんの子だとい
 うことが分つてゐたから、打明け
 て話をしたら悦んで私を取つても
 くれたらうし一生生涯困らないだけの
 多金も、山と積んでくれたでせうが
 私は何様にもマルラーさんの方へ
 情が有る氣になれなかつたの。こい
 ふのは國から連れて來た切つても切
 れない妻君があつたのさ、放蕩をす
 ることが本社へ知れて、どうやら危
 險な地位になりかゝつてゐたといふ
 而がもち耳に入つたからなんで。
 まア那人にあたら前途のある體を
 犠牲にするやうか、名譽もあり身分

本ぢやないか、露剣の白ぢやない
 浮世ぢやないかと言ひたくなるわよ上
 秀子は何目になつたなりに、息
 つかず突然と聞いてゐた。顔てふ
 へと顫ゆる手を突いて仰して、
 の膝に置きながら、涙に潤んだ瞳
 顔を見仰げた。

わしはキヤアメル
 坊ややアンパン木村屋の
 妻しやア
 (電話二七七)

「そのお父さまは、そゝそれから
 ぢや、如何なりました。今でも矢張
 酒ばかりつしやるんですか。わ、
 様」哀れに聲は震く

「いゝわ」麗子は首をふつた。「間
 なく本社の方から解僱にされたの
 せう。歸國するからつて態々泊みな

[illegible]

都會に海外に大成功を成すに
 必要と致すの最も多い
運轉手 自動車
 東京市京橋區南船場町 發動機協會
 自宅にて人知れず安全秘密に活動す
 其良業のみ一割を就くに手す
 名古里市南がや町 武藏龜吉

紫城西花壇の色

は濡りて青葉を乾る夜の面に結ぶ
にしたたる紅輝萬籟。蒸騰を纏れて
開羅幽遠なる **西花壇夜**のつ
く如き一日の苦楚を一
沐浴に流落して冷たきビールな
るには後の**西花壇**を御覧ぬ
士聖者の御來遊を願ひし
奉る。

御料理は衛生的にして機手輕
工用段は特別に大變強化し堅
固の安じといふ主人の自費
町市表永樂

西花壇

電話三六三三

恩給年金
船越陸料
特別月利 大阪道頓堀大黑橋北邊
立壹圓 京城南山町本願寺下
湊屋代理店
中央婦人病院
尾崎藥精
東京中藏谷町尾崎兄弟商會
京都堀町二丁目 院長 衣笠茂
電話三四四〇番

[illegible]